

目指す授業で大切にしたいこと

授業に臨む姿勢

- チャイムで始め、チャイムで終わる。(時間いっぱい粘らせる)
- 明るい表情で入室し、授業開始のあいさつをする。
- 教科書、ノート、ワークシートなど、学習用具の準備について家庭の協力を得ながら指導し、授業時は机や棚を整えて学習に向かう環境作りを行う。
- 「話すこと・聞くこと」、「書くこと」のきまりを決めて、提示する。
- 話し方や書き方の例を示したり、自力解決のヒントとなる掲示物を準備したりする。
- 自らメモをとる習慣が身につくよう、場の設定を行う。

ユニバーサルデザイン

- わかりやすい教材・教具を活用する。(具体物、写真、ICTなど)
- ワークシートや課題プリントは、読みやすく、書きやすいように工夫する。
(ゴシック体の使用など)
- 授業の流れや内容が分かり、学習内容を振り返ることができるよう板書構成を工夫する。
- すべきことがはっきりと分かるよう、1つの指示で1つの行動を促す発問・指示を行う。

目標提示

- 毎時の授業で本時の目標(課題)を示す。

自力

- 個々の主体的な学びを促す個別学習の時間を確保する。

協働

- ペア学習、グループ学習など、ねらいに応じて様々な学習の形態を工夫する。
- 他者の考えを否定せず、分からないことを出し合い、学び合える雰囲気をつくる。
- よい反応や考えを取り上げ、その価値を共有し、肯定的に耳を傾ける雰囲気をつくる。
- 間違いや失敗は否定せず、いったん受け止め、次へとつながる解決方法を生徒に考えさせる。

まとめ・振り返り

- 本時の目標に沿ったまとめを行う。
- 最後まであきらめずに問題に取り組んだり、友達と一緒に考えたりした姿をほめる。

学習の深化

- 生徒自身が授業を振り返ることで成長を意識させ、次のステップの目標(課題)や取組みにつなげる。